

OpenRTM-aist (Java) - 機能 #2267

コンフィギュレーションパラメータ変更時に個別のパラメータごとにコールバックが呼ばれるようにする

2011/10/10 10:17 - n-ando

ステータス:	終了	開始日:	2011/10/10
優先度:	通常	期日:	
担当者:		進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:			
説明 現在の実装では、onUpdateParamコールバックが呼ばれないが、これを個々のパラメータが変更された際に呼ばれるようにする。 C++ではr2231/2232にてこの変更を行った。 C++における実装方法は以下のとおり。 <ul style="list-style-type: none">• unbindParameter() の実装 (コールバックとは直接関係ない)• changedParameters() の追加• RTObject::getConfigService() の追加• ConfigBaseにConfigAdminのポインタとメンバー関数ポインタを渡すsetCallback関数を実装• ConfigBaseクラスメンバ変数としてConfigAdminのポインタとメンバー関数ポインタを追加• bindParameter関数内でsetCallbackにてConfigAdminとメンバ関数onUpdateParamを渡す• 実際にコールバックを呼ぶConfigBase::nofityUpdateを実装• Configクラスでは、update()関数内で変数の値の変更があった場合にnotifyUpdateを呼ぶ なお、ConfigAdmin::update() が呼ばれて初めて変数の値が変更されるため、特に意図的にコールしなければこのコールバックはRTCがactive状態の時にのみコールされる。			

関係しているリビジョン

リビジョン 631 - 2012/01/11 10:52 - fsi-katami

The callback of the configuration is added. refs #2267

リビジョン 632 - 2012/01/11 11:01 - fsi-katami

The callback of the configuration is added. refs #2267

リビジョン 634 - 2012/01/12 11:52 - fsi-katami

ConfigAdmin::changedParameters() has been added. RTObject::getConfigService() has been added. refs #2267

リビジョン 635 - 2012/01/12 14:53 - fsi-katami

Clear changed parameterlist in update() functions. refs #2267

リビジョン 636 - 2012/01/12 15:04 - fsi-katami

The callback of the configuration is added. refs #2267

リビジョン 637 - 2012/01/12 15:20 - fsi-katami

Update on initialize has been added. refs #2267

履歴

#1 - 2011/10/10 10:18 - n-ando

- プロジェクトを OpenRTM-aist (Python) から OpenRTM-aist (Java) に変更

#2 - 2011/10/11 01:19 - n-ando

- 説明を更新

#3 - 2012/01/12 15:21 - 匿名ユーザー

- ステータスを新規から解決に変更

- 進捗率を0から100に変更

#4 - 2012/02/04 04:10 - n-ando

- ステータスを解決から終了に変更